

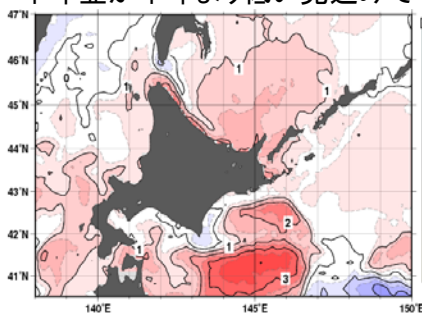
トピック

親潮が広がりにくい状況続く ～ 釧路沖に暖水渦 ～

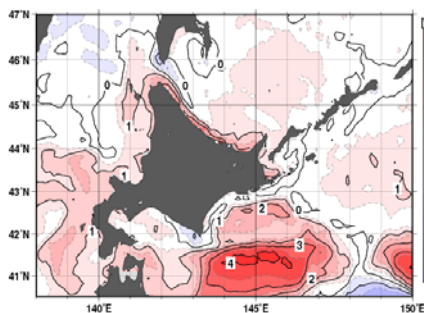
5月の海面水温[速報]

北海道周辺の海面水温は、5月を通して、釧路沖では、下層の暖水の影響で平年よりかなり高い海域がみられました。5月上旬は、襟裳岬周辺では、海面水温が平年より低い海域がみられ、オホーツク海では、平年より風が弱く、暖かく湿った空気の影響により、海面水温が平年より高い海域が拡大しました。中旬から下旬にかけて、平年より日射量が少なかった影響で、釧路沖では海面水温が平年よりかなり高い海域が縮小し、オホーツク海でも平年より高い海域が縮小しました。太平洋沿岸では、海面水温が平年より低い海域が襟裳岬周辺まで連なっていました。

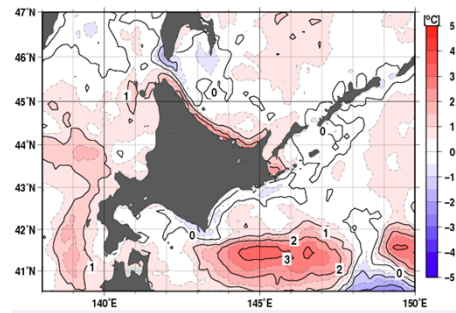
向こう1か月、北海道周辺の海面水温は、日本海と太平洋では平年並か平年より高いでしょう。オホーツク海では、平年並か平年より低い見込みです。



上旬(5/1～5/10)



中旬(5/11～5/20)



下旬(5/21～5/31)

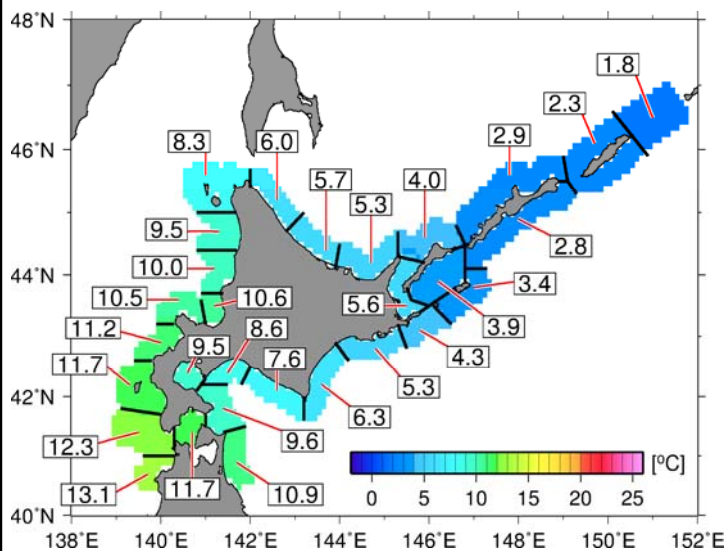
5月の旬毎の平均海面水温の平年差

- ・この情報は速報値を元に作成しており、6月22日発表予定の日本近海の海面水温・海流(月概況)では異なる表現になる場合があります。
- ・海面水温の平年値は1981～2010年の平均です。海水のために海面水温のデータがない海域は、灰色の網掛けで示しています。

「北海道周辺海域の海面水温・海流」:http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaivou/data/shindan/f1/jun_SP/kaikyo_SP.html

「日本近海の月平均海面水温」:http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaivou/data/db/kaikyo/monthly/sst_HQ.html

5月の沿岸水温



- ・図中の数字は、海面水温の日別速報解析値の月平均(°C)です。
- ・海水に覆われるなどで欠測した日を含む海域の値は()付で示し、月の半分以上が欠測となった場合は「—」で示しています。

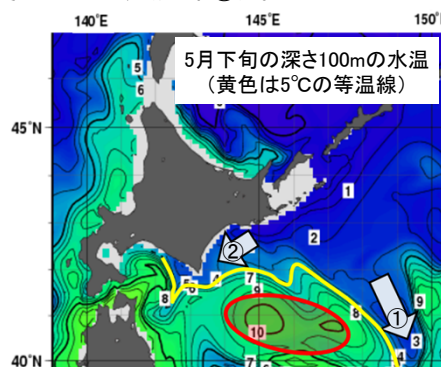
「日本沿岸域の海面水温情報(北海道)」:

<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/kaivou/engan/engan.html>

釧路沖の暖水渦

親潮は、千島列島に沿って南下して日本の東まで達する寒流で、日本の南を流れる黒潮とともに日本近海にみられる代表的な海流です。親潮の広がりに季節変化があり、例年その面積は初冬(11～12月頃)に最小となり、春(3～4月頃)に最大となりますが、今年は1月以降ほとんど拡大せず、5月に入っても親潮面積の小さい状態が続いています(QRコードを参照)。

釧路沖では昨年の秋以来暖水が顕著で、現在も下図に示すように暖水渦(赤丸)がみられます。その東側では親潮から連なる冷水が南下していますが(矢印①)、北海道沿岸では親潮が広がりにくい状況になっていると考えられます(矢印②)。



親潮面積の
時系列のページ



(次回の発表予定 7月2日)

